国語採点基準

(総点100点)

〔注意〕
1 この配点は、標準的な配点を示したものである。
2 定められた答えの欄に答えが書かれていないときは、点を与えない。
3 指示された答えと違う表現で答えの欄に記入されていても、正答と認められるものには、点を与える。
4 定められた数より多く答えたときは、点を与えない。
5 採点上の細部については、各学校の判断によるものとする。

問題		正答	配点
1	1	(1)	きかく	2
		(2)	むか(える)	2
		(3)	はけん	2
		(4)	さと(す)	2
		(5)	きんこう	2
	2	(1)	座席	2
		(2)	照(らす)	2
		(3)	養(う)	2
		(4)	演奏	2
		(5)	散策	2
	3		イ	2
	4		ウ	2
	5		ア	2
	6		エ	2
	7		イ	2
				30
2	1		あたえき	2
	2		ウ	2
	3		ア	2
	4		(例)立派な装束を身に付けた宇治の関白殿の姿。	2
	5		エ	2
				10
3	1		イ	3
	2		(例)痕跡を作り出した誰かの考えや意思。	3
	3		(例)ひとつの型から無数の痕を生み出す複製という技術の発明。	4
	4		エ	3
	5		ア	3
	6		ウ	4
				20
4	1		イ	2
	2		ア	3
	3		小悪魔ども	3
	4		(例)少年たちが私に鮒をくれると言ったこと。	4
	5		(例)鮒を売ってくれという私の一言が、本来純粋な少年たちを狡猾で貪欲な気持ちにさせていたのだと思ったから。	4
	6		ウ	4
				20
5				20

(評価の観点)
1 形式 目的に応じた適切な叙述であるか。字数が条件に合っているか。
2 内容 選んだ標語について、自分の考えとその理由が明確に表現されているか。比喩の説明が適切であるか。
3 表現・表記 文体に統一性や妥当性があるか。主述関係や係り受けなどが適切であるか。語句が適切に使用されているか。誤字・脱字がないか。
※ これらの項目に照らし、各学校の実態に即して総合的に評価するものとする。